討論

議案に賛成・反対します

令和４年度 一般会計予算

賛成討論（要旨）

▶歳入は、コロナ禍の影響が懸念される中、市税が前年より８億円以上増額、財政調整基金等からは10億円以上を繰り入れ、後年度の財政負担を考慮した予算　▶自宅療養者にパルスオキシメーターの貸与や生活必需品の配送支援等を行う予算を確保　▶子どもの医療費窓口負担無料を県内の医療機関に拡大　▶母子家庭等自立支援事業費の拡大　▶母子父子自立支援員の増員により、養育費の未払い問題解決に期待　▶消防団の処遇改善となる事業費を拡大　▶堀兼地区のデマンドバス実証運行事業費の開始　▶太陽光発電システムの導入補助を事業者へも拡大　▶デジタルデバイドの基本的な使い方を学習する講座を計画　▶自治体活動支援のためのコミュニティ推進事業費の確保

反対討論（要旨）

▶コロナ禍の中、市民と中小事業者の暮らしと営業を守る市政を求め、指摘します　▶個人番号カードを利用したくない方にはその選択肢を引き続き用意すること　▶自治会に委譲している多種多様な業務について今後、検討すべき　▶生活保護は憲法に規定された国民の権利。必要な方が利用できるよう、周知を　▶県道入曽停車場線の渋滞の原因は、送迎車両の多さではなく、通り抜け車両が多いこと。東西自由通路と橋上駅舎では解決できない。歩行者優先道路にすべき。同事業について、住民が堂々とものが言える説明会の開催を　▶奨学金貸与制度に所得要件と成績要件をつけることをやめて、元に戻すべき　▶学校給食費の早急な公会計化を

採決の結果

◆賛否が分かれた議案　○…賛成、×…反対、退…退場、討…討論者、議長は採決に参加しません

議案番号	議案名＼会派名・議員名	公明党				はつらつ創造			改進				日本共産党			自由民主党			新政みらい	市民派無所属	
		広山	綿貫	加賀谷	齋藤	西塚	金子	大島	中村	笹本	福田	三浦	太田	衣川	大沢	猪股	千葉	新良	田村	土方	内藤	田中	高橋
17	令和3年度狭山市一般会計補正予算（第12号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○
21	令和4年度狭山市一般会計予算	○	○	○	○討	○	×	○	○	○	○	○		×	×	×討	○	○	○	○	○	×	×
22	令和4年度狭山市国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		×	×討	×	○	○	○	○	○	×	×討
24	令和4年度狭山市後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○		×	×討	×	○	○	○	○	○	×	×
27	狭山市教育委員会教育長の任命について	○	○	○	○	退	退	退	退	○	○	○		×	×	×	○	○	○	○	○	○	○

◆全員が賛成した議案

教育長
滝嶋　正司氏

市長提出議案／**承認（専決処分）**一般会計補正予算（第９号、第10号、第11号）　**人事**固定資産評価審査委員会委員の選任（室岡和俊氏）、人権擁護委員候補者の推薦（磯部静夫氏）　**条例の廃止**高齢者住宅整備資金貸付条例　**条例の一部改正**行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例、公益的法人等への職員の派遣等に関する条例、公平委員会設置条例、公平委員会委員の服務の宣誓に関する条例、職員の服務の宣誓に関する条例、職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例、職員の育児休業等に関する条例、地域包括支援センターの人員及び運営に関する基準を定める条例、消防団条例　**規約変更**埼玉県市町村総合事務組合　**補正予算**一般会計（第13号）、国民健康保険（第２号）、介護保険（第２号）、後期高齢者医療（第２号）　**特別会計予算**介護保険　**企業会計予算**水道事業、下水道事業

委員会提出議案／狭山市議会委員会条例の一部を改正する条例、狭山市議会会議規則の一部を改正する規則

議員提出議案／ロシア連邦によるウクライナへの侵攻に抗議し、日本政府へ厳格かつ迅速な対応を求める意見書の提出について

総務経済委員会活動報告

安心・安全、そして活力ある狭山市を目指して

オンラインによるサヤビズとの意見交換会のようす

意見交換会を実施

総務経済委員会では、令和４年１月25日にオンラインによる狭山市ビジネスサポートセンター（以後サヤビズ）との意見交換会を行いました。

サヤビズは開設３年目を迎えました。令和３年２月からは新たなプロジェクトマネージャーも加わり、相談件数は、令和４年３月に累計４千件を越え、新規相談も１か月待ちとなっているなど、コロナ禍において、より支援が必要となる事業者も含め、狭山市には無くてはならない存在になりつつあります。

意見交換会では、最初に、サヤビズから事業の概要や事例紹介などの説明があり、次に指定管理者である商工会議所から、他事業との連携状況を聞き、その後、意見交換を行いました。意見交換後、サヤビズからは、どんな分野でも相談に来て欲しい、との意欲的なコメントがあり、委員長からは、産業活性化のために、市民へサヤビズのさらなる周知をしていきたい、との話で締めくくりました。

主な議案審査

第１回定例会では総務経済委員会に付託された９件の議案を慎重に審査しました。主な審査内容は次のとおりです。

狭山市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例

不妊治療のために、休暇をとることが可能となる条例改正について審査しました。

狭山市消防団条例の一部を改正する条例

今後の消防団員の待遇改善と、市として今後検討すべき内容を確認しました。

令和４年度狭山市一般会計予算

コロナ禍における予算の状況、市行政のデジタル化に対して、重点的に審査がなされました。特に、デジタル化の内容については、委託料やシステム使用料、通信回線料など、増加しつつある費用について、詳細内容や、有効性、必要性などについて多くの質疑、意見などがありました。

所管事務調査

３月10日に委員会を開催し、「職員の待遇改善について」の所管事務調査を行いました。これまでの調査事項の確認の後、委員会の方針として、まずは議員同士、議員と職員間のハラスメント防止に関する条例制定に向けて、検討をすることに決定いたしました。